



7月ほけんだより

認定こども園 あゆのさと

2020.7.1 看護師 石黒治美



いよいよ、子ども達の大好きな水遊びがはじまりました。梅雨明けはまだですが、晴れた日の水遊びは、楽しく気持ちよく、色水・あわあわ・どろんこ・・・子ども達は夢中になって遊んでいます。

夏の始まりは、湿度も高く、体が暑さに慣れていないこともあり 体調を崩しやすいです。体調管理に気をつけて、元気に過ごしましょう。

●子どもの持ち物、点検してください●

園で使用しているコップや歯ブラシ、毎日洗っていますか？

茶渋がついているコップ、ブラシの間にゴミが詰まった歯ブラシを見かけることがあります。

子ども達が口にするものです。持ち帰ったら、毎日きれいに洗って、翌日持たせてください。

歯ブラシ・コップの袋も洗い、清潔にしましょう。



乳児さんは注意！

食事用エプロンやよだれかけ、トレーニングパンツなどに、洗っても落ちない黒い点々がついていませんか？

それは、汚れではなく“カビ”かもしれません。使用している物を確認して、清潔なものに交換していきましょう。

夏の感染症について

ほけんだより(みずあそび号)でもお知らせしましたが、夏にもいろいろな感染症が流行ります。体調が悪くて、病院を受診する場合には 必ず ①感染症かどうか

②登園の可否

③水遊びの可否

を確認して下さい。

確認できていない時は、お休み等をお願いすることもあります。

熱中症予防のための水筒持参について

年々暑くなる時期が早まり、熱中症が心配される頃となりました。幼児クラスは屋外での活動時の水分補給として、水筒持参をお願いしています。

- ・水筒には必ず記名し、肩から掛けられるように、肩ひも付きやカバーに入れる等対応をお願いします。
- ・中身は水や麦茶などにしてください。
- ・十分に水分補給できるよう、水筒の容量を調節して下さい。(朝の内に飲み干してしまう子もいます)
- ・水筒の中身が終わったら、水道水で対応します。
- ・持ち帰ったら、よく洗って水筒を清潔に保ちましょう。

今年の歯科検診は1回です

同じ虫歯でも、大人と子どもでは進行の速度が違うことを知っていますか？ 実は乳歯や生え替わったばかりの永久歯は大人の歯よりやわらかく、虫歯にかかると、どんどん進行してしまうため、早期発見・早期治療がとても重要です。今年はコロナウイルス感染症対策のため、5月の歯科検診が中止となり、10月1日の1回だけとなります。

子どもは、自分では虫歯に気づきにくいので、お家の人が仕上げ磨きの時などに口の中を見てあげるとともに、気になる事があるようでしたら、早めに歯科を受診するといいいでしょう。

玄関横のホワイトボードに「感染症罹患状況」を掲示しています。登降園時に確認して下さい。

あれ？感染症かな・・・と思ったら

感染症と診断された場合には、下記のような対応をお願いします。

- (1)病名・登園の可否と時期を確認します。
- (2)必ず、園に病名を連絡し、必要な書類を確認します。
- (3)登園停止の病気の場合は、再診時に「学校感染症にかかわる証明書」を医師に記入してもらいます。
登園停止ではない感染症は、医師の許可が出たら、「感染症登園届」を保護者が記入します。
- (4)登園時に職員に書類を渡し、お子さんの様子を伝えてください。



★感染症の書類は職員室にあります。

★登園の目安など、詳しくは入園のしおりの“保健”のページにてご確認ください★

電話やバスキャッチで 欠席の連絡をする場合は、必ず「欠席理由」をお知らせください。